

新世代の船舶マーキングと
海洋・船舶技術をサポート

NMD



鋳転換一液型エポキシ下塗処理剤

AGUA Marine Guard

アグアマリンガード

日本船舶表示株式会社



高防錆能力： 高い錆転換機能を有する。赤錆をマグネタイト(黒錆)に変換し、安定化する。

速乾： 乾燥が早い。1時間(20℃)で塗り重ねが可能です。

高作業性： 水性で1液型なので扱いやすい。また、素地調整は3種ケレンが可能であり、塗装作業性に優れています。

AGUA Marine Guard アグアマリンガード

▶ 鋅転換メカニズム



【屋外暴露後のさび断面】



マリンガードは塗膜下の悪質錆が少なく、良質錆が増え、地鉄に密着しています。



一般防錆剤は、塗膜下に新たに錆が発生し、積層の悪質錆が多くなっています。

▶ 他社比較試験(性能)

1, 単膜比較試験



マリンガード



A社



B社

テストピース: SPCC 鋅板
試験内容:
塩水噴霧連続480時間
試験層内: 35°C × 98%RH

2, 複合膜比較試験



マリンガード



A社



B社

テストピース: SPCC 鋅板
上塗塗料: AGUA-HSERA
(水性2液無機ハイブリッド塗料)
試験内容: 塩水噴霧連続480時間
試験層内: 35°C × 98% RH

▶ 塗膜性能【塗装面、黒皮付圧延鋼板を屋外で発錆後ワイヤーブラッシングし、SIS-05-5900CSt-3準拠の鋅鋼板を使用】

試験項目	成績	試験条件
塗膜硬度	F	鉛筆強度 JIS-K-5600
密着性(ゴバン目)	100/100	2×2mmゴバン目100個切り込み後、スコッチテープにて圧着し急性に剥離
密着性(衝撃)	合格	デュポン衝撃試験機 ½インチ、50cmH、500gW
耐塩水噴霧	合格	5%塩水噴霧 500時間
耐湿性	合格	50°C 98% 500時間
耐液体性	合格	飽和Ca(OH)2水溶液1ヶ月浸漬

(1) ケレンはISO C St2後表面をSt3にて処理
(2) 塗装後の乾燥時間、室内で7日間
(3) 刷毛塗りで塗膜厚45±5μm(2回塗り)

(注) このカタログに記載されているデータは、当社試験法による測定値の代表例です。

AGUA Marine Guard アグアマリンガード

▶ 製品性状

塗料系統	鋳轉換一液型エポキシ下塗処理剤
色	クリアー
容量	4kg缶、16kg缶(スプレー缶有)
粘度(KU値20°C)	50 ± 10
比重(20°C)	0.93 ± 0.04
加熱残分(%)	26 ± 5.5

▶ 用途

船舶(甲板、カーゴホルダー、配管など)、海洋構造物、橋梁鉄工構造物、石油貯蔵タンク、パイプライン、貯水タンク、浄化処理設備・下水処理設備、配管・バルブ・プラント類・精製設備、鉄鋼加工品、屋根

▶ 標準塗装仕様(例)

行程	塗料(材料)・条件等	標準所要量(kg/m ²)	希釈割合(%)	標準膜厚	塗装間隔
素地調整	旧塗膜を3種ケレン程度に除去。グリス等は十分除去して下さい。				
塗布 1層目	16kg缶で約60~66m ²	0.12	無希釈	22.5μ ± 5μ	1時間(20°C)
塗布 2層目	16kg缶で約120~130m ²	0.24	無希釈	45μ ± 10μ	2時間(20°C)
上塗り塗装	上塗り塗料を選ばませんので、あらゆる組み合わせが可能です。	塗料仕様による	同左	同左	同左

▶ 使用上の注意事項

- ①開缶後よくかきまぜて中味を均一にしてからご使用下さい。この際にソフトケーキ(軟凝集体)状態になってないことをご確認下さい。
- ②5°C以下での御使用は避けて下さい。
- ③スプレー塗装も可能です。第一層目は錆面に浸透させますので、刷毛塗りが望ましいです。
- ④火気の使用、電機工具の使用(ハツリ作業など)については、厳禁とします。
- ⑤旧塗膜の種類によっては、リフティングを生じる場合がありますので、お問い合わせください。
- ⑥使用後に残った塗料は塗料缶に戻すと塗料性状が不安定となりますので、使い切るようにご使用ください。

製品導入のご相談、製品の詳細などにつきましては下記までお問い合わせ下さい。

NMD

日本船舶表示株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋1-22-5 新橋TSEビル3F

TEL. 03-5251-5610 FAX. 03-3504-1960

<http://www.maritimedisplay.co.jp/>

E-mail: info@maritimedisplay.co.jp